

石川県迅速事業(2002/6/3~2003/5/31)報告分析

県迅速麻疹把握事業が実施されてから1年が経過し、リアルタイムに麻疹流行状況の把握が可能となった。流行の発端を察知したり、学校や保育園での流行に対する警戒、予防処置をとる事が出来た。まだまだ問題点、改良点はあるが迅速麻疹全数把握事業は麻疹の流行阻止対策上この上ない役割を果たした。

☆H14.6~H15.6の1年間の登録されたデータから

・麻疹全数把握と定点サーベイとの比較

地域別報告数(定点サーベイとの比較)

	数	定点
金沢	31	8
南加賀	27	7
石川中	10	3
能登中	18	4
能登北	5	0
計	91	22

月別報告数(報告日)

	数	定点
2002. 6	29	10
7	6	2
8	1	0
9	0	0
10	0	0
11	0	0
12	2	0
2003. 1	0	0
2	0	0
3	3	1
4	17	5
5	33	4

全数把握と定点サーベイの数から、予想外に年齢区分(小児科定点、基幹)ではその比は余り変わらなかった。(×3.8~6.75) → 定点サーベイでも高校生や大人の罹患者が把握できない事はなさそうである。

年齢別報告数(定点サーベイとの比較)

年齢	数	定点	数	定点
0	0	0	27	7
1	6	1		
2	4	1		
3	7	2		
4	5	2		
5	3	0		
6	2	1	19	5
7	2	0		
8	2	1		
9	1	1		
10	4	1		
11	1	0		
12	1	0		
13	2	1		
14	1	0		
15	5	1		
16	13	2	26	3
17	8	1		
18	3	0		
19	2	0		
-24	7	3	19	7
-29	4	2		
-34	5	2		
-39	0	0		
-44	2	0		
70-	1	0		

(小児科定点数：29、内科：基幹病院数：5)

発症から報告までの日数

日数		V(-)	V(+)
0	0	0	0
1	7	1	3
2	2	0	0
3	5	3	1
4	15	6	6
5	16	7	4
6	7	3	3
7	6	3	2
8	7	2	3
9	2	1	1
10	4	0	3
11	3	1	2

V(-) : ワクチン接種未
V(+) : ワクチン接種済

日数		V(-)	V(+)
12	2	1	1
13	1	1	0
14	2	0	0
15	2	0	0
16	1	0	0
18	2	2	0
20	1	0	0
21	1	0	0
22	1	1	0
25	1	1	0
39	1	1	0
?	2	1	0

一般的に予防接種済み(V(+))のVF(vaccine failure)は修飾麻疹はカタル期がなかったり、コプリックがなかったり典型的な麻疹と違い診断に苦慮し、抗体検査でやっと診断できる場合もある。

その為、V(+)¹は V(-)²と比べは全数把握事業への登録までの期間が長くなると予想されたがそうでもなかった。

それより、麻疹全数把握事業への承知不足が登録までの期間を延長させていたようである。

実際後日になって麻疹迅速全数把握事業の再案内をして登録された症例も多い。

診断日・受診日から報告までの日数

日数		V(-)	V(+)
0	17	7	6
1	26	9	10
2	5	4	0
3	9	3	3
4	6	3	2
5	4	0	3
6	1	0	0
7	5	3	1
8	6	0	3

日数		V(-)	V(+)
9	1	1	0
10	1	0	1
11	2	1	0
12	2	0	0
14	2	1	0
17	1	1	0
21	1	0	0
22	1	1	0
33	1	1	0

麻疹発症年齢とそのワクチンの有無

年齢	有	無	不明	計	有/(無+有)	有	無	不明	有/(無+有)
1	1	4	1	6	0.200	8	16	3	0.333
2	3	1	0	4	0.750				
3	1	6	0	7	0.143				
4	2	2	1	5	0.500				
5	0	3	0	3	0				
6	1	0	1	2	1.000				
7	1	1	0	2	0.500	6	9	4	0.400
8	1	1	0	2	0.500				
9	0	1	0	1	0				
10	1	2	1	4	0.333				
11	0	1	0	1	0				
12	1	0	0	1	1.000				
13	2	0	0	2	1.000	11	7	8	0.611
14	0	1	0	1	0				
15	0	2	3	5	0				
16	6	3	4	13	0.667				
17	4	1	3	8	0.800				
18	0	2	1	3	0				
19	1	1	0	2	0.500	4	3	12	0.571
~24	3	0	4	7	1.000				
~29	0	1	3	4	0				
30~	1	2	5	8	0.333				
計	29	35	27	91	0.453				

発症した麻疹数からはワクチン接種と未接種が半々も元々接種した割合が多いのだから、接種してあれば罹りにくい事になる。年齢が高くなってくると当たり前だがVFの割合が多い。

・全数把握事業から

登録：登録するまで日数がかかっている。←麻疹迅速把握事業の認知度の低さ
土休祭日の登録情報還元更新がなく、その分情報の遅れ
市-県-医師会間の伝達時間：半日～2日

登録内容：地域不明瞭；町名まであるいは地区名(ex：金沢南部)の居住地情報が欲しい。
不明の項が多い。少しでも情報があれば次に繋がる。⇒保健所からの問合せ等で補填して欲しい

受診日と診断日の混同⇒区別が要、発疹出現日がよいのだが

予防接種既往の確認法の曖昧さ(母子手帳で確認？、記憶？)とその記載法

疾患定義の問題：①(色素沈着を残す発疹+カタル症状+38.5℃以上の発熱)のすべて

②血清学的診断

③病原体診断 のどれか

が一般的であると思われるが、厳密にすると肝心な迅速性が失われる。

登録内容の追加、修正及び削除のプログラムがない。：ある程度厳密性を犠牲にした迅速把握であるから修正及び削除の届け出手順も明確にすべきである。間違いがそのまま記録として残ってしまう。

報告医療機関と患者居住地不一致によるサーベイとの非整合性がある。

情報還元：県医師会HPだけでいいのか。非会員への情報提供は？ 教育関係者へは？

情報内容から：修飾麻疹の診断の情報提供が不十分⇒医療機関用マニュアルの必要性

年長児(ex 高校生)にVFが多い⇒ワクチンは2回接種が勧められる！

・麻疹系統図から

地域や施設での無策？による感染の遷延(同一施設での1ヶ月経ってもワクチン未接種者の麻疹罹患)

大学での流行周知の方法は？

麻疹罹患中の恩情的(?)非隔離(学校当局者及び行政担当者)による麻疹拡散

学校現場での非協力、広報の遅れ。流行近辺校での麻疹ワクチン未接種者の調査等

⇒教育機関用マニュアルの必要性

⇒はしかゼロ作戦委員会へ教育委員会等教育関係者の参加が必要

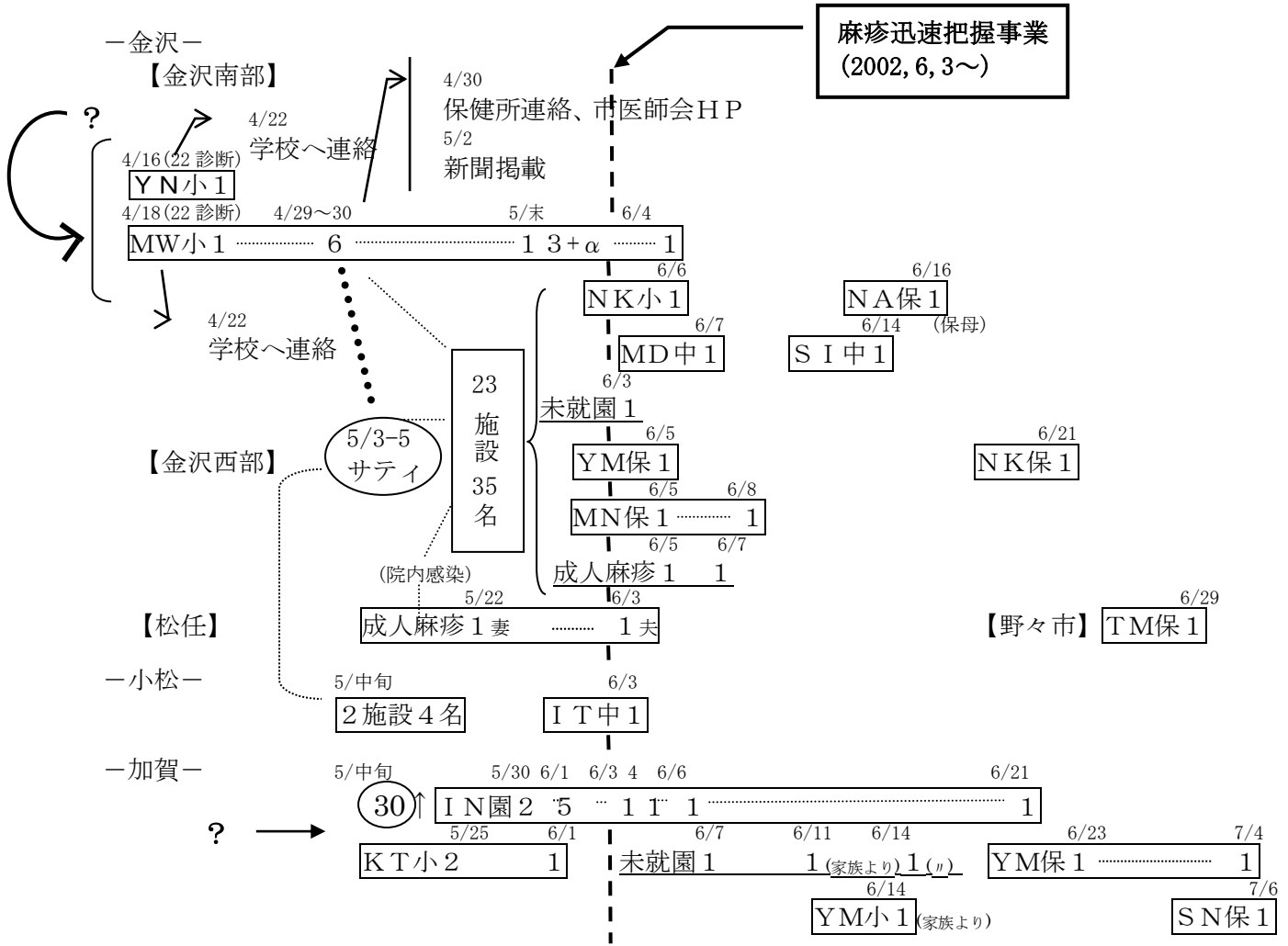
⇒麻疹の実態認識の甘さ

医療機関での二次感染と職員の感染：医療機関での情報不足と啓蒙

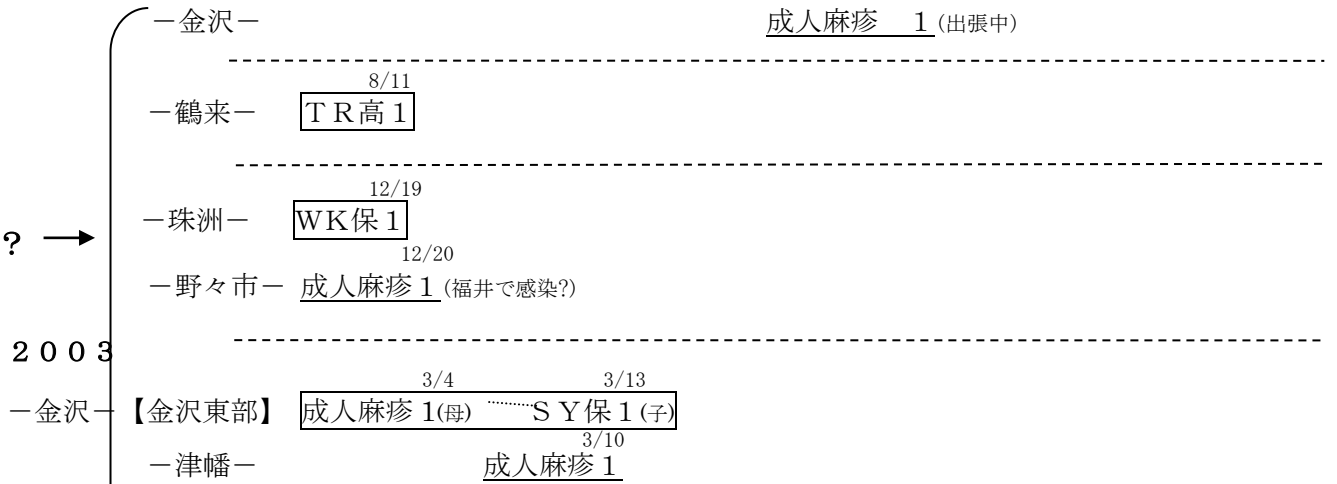
修飾麻疹の診断の迷いと遅れ ⇒医療機関用マニュアルの必要性

⇒積極的疫学的調査による感染経路の解明とその感染拡大の原因究明。

石川県の麻疹 2002-3



その他のルート

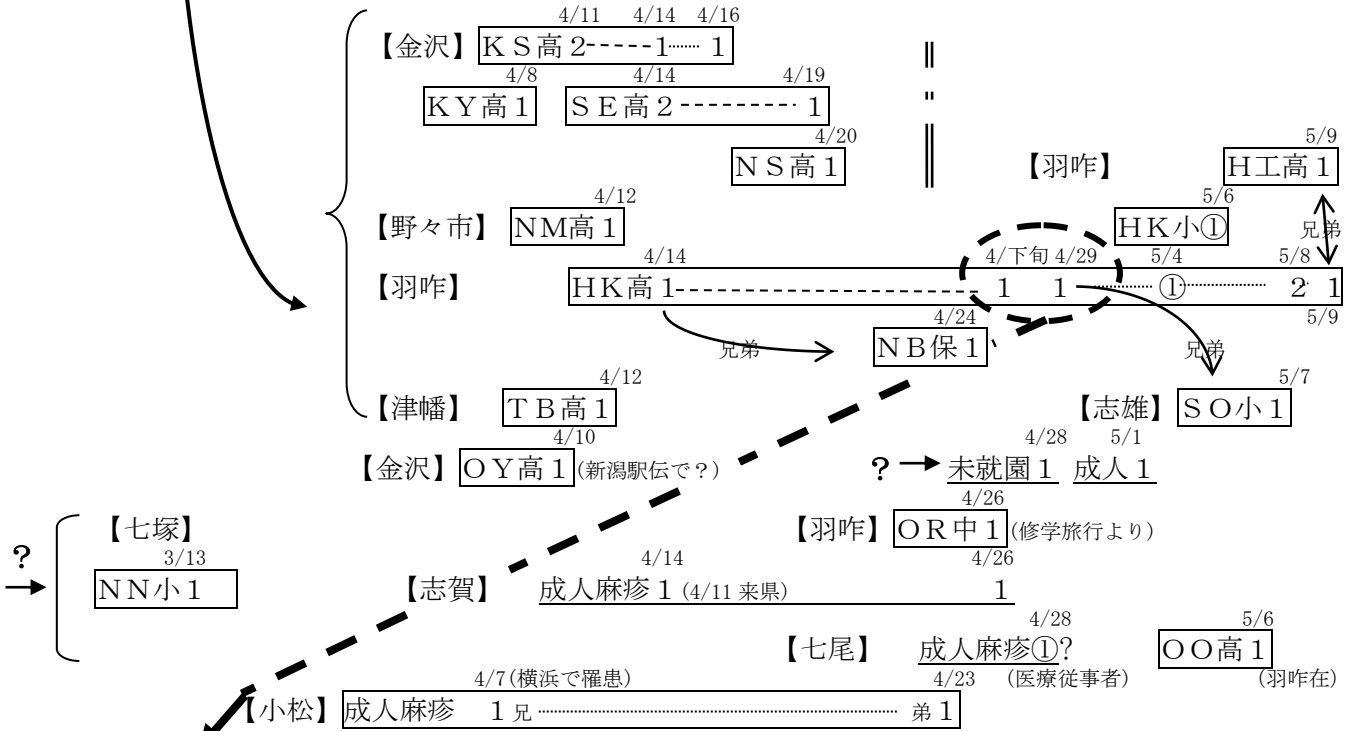


注：○は医療機関での感染

新潟県高等学校剣道
春季練成会(新潟)4/2~4
20 都道府県 64 校

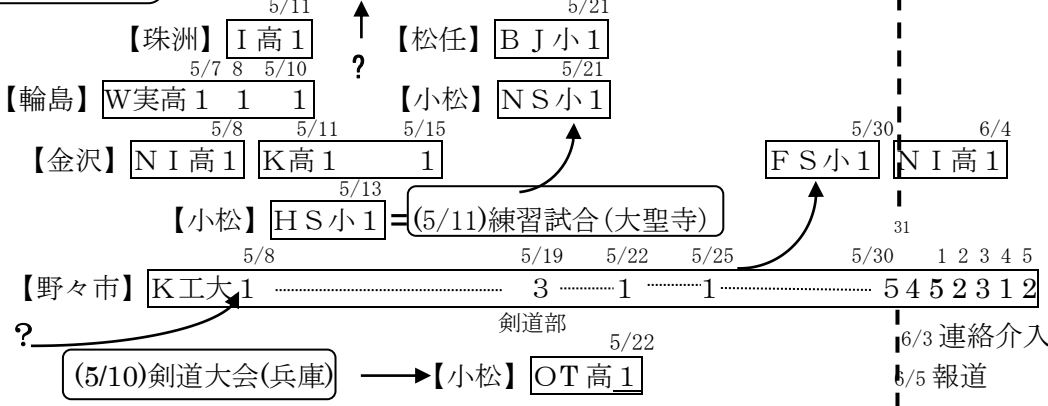
4/17 最初の報告(県)
21 県厚生部, 県医師会
⇒ 県教育委員会, 各高校
県臨床内科医会
国立感染研等へ連絡
22 県医師会より速報
24 新聞報道

県外分：新潟県 4/11 KS高校剣道部 1名と同8才妹
4/10 SK高校剣道部 1名
4/11 NG商業高校剣道部 1名
4/14 NG商業高校剣道部 1名
4/? KS高校剣道部 1名
等計 18名
富山県 4/中旬 TO高校 1年剣道部
群馬県 4/10-12 T工業高剣道部
⇒ T工業高 3 1名、
NJ高 1 2名、
NJ中 2名
宮崎県 3月高校生で流行
(MJ工高校(4月剣道部では発生(-))等)
4月延岡市、都城市で大流行

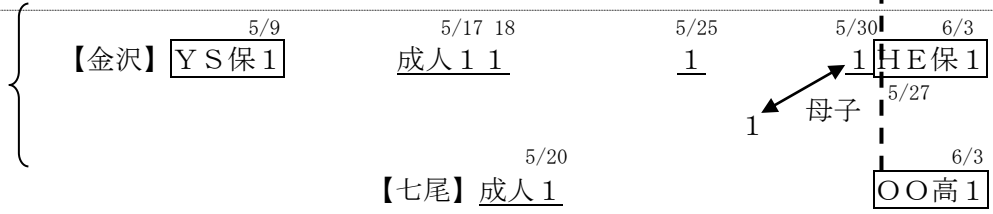


(4/29) 四校旗金大旗争奪
高校春季剣道大会(金沢)

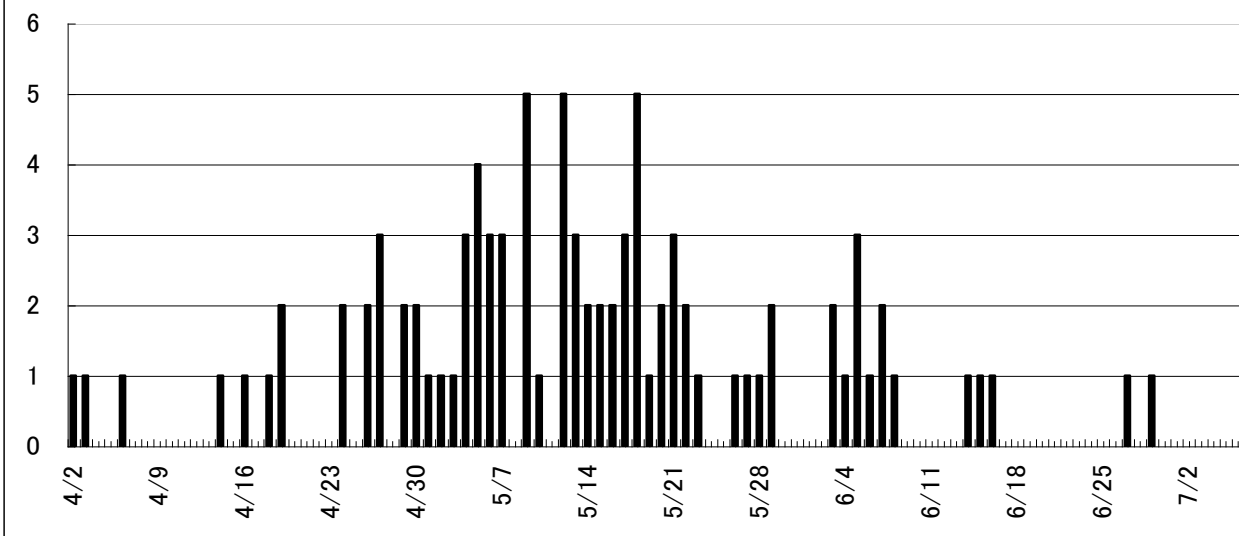
(5/11) 若獅子杯(松任)



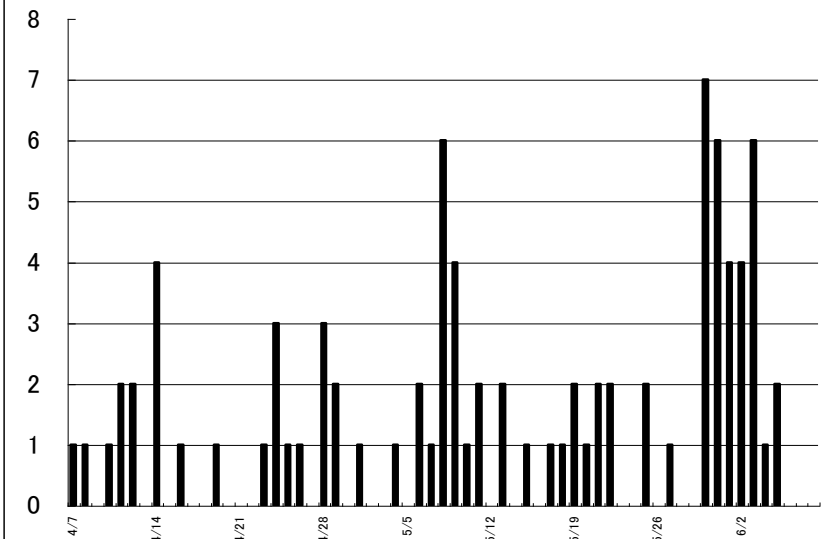
別ルート ?



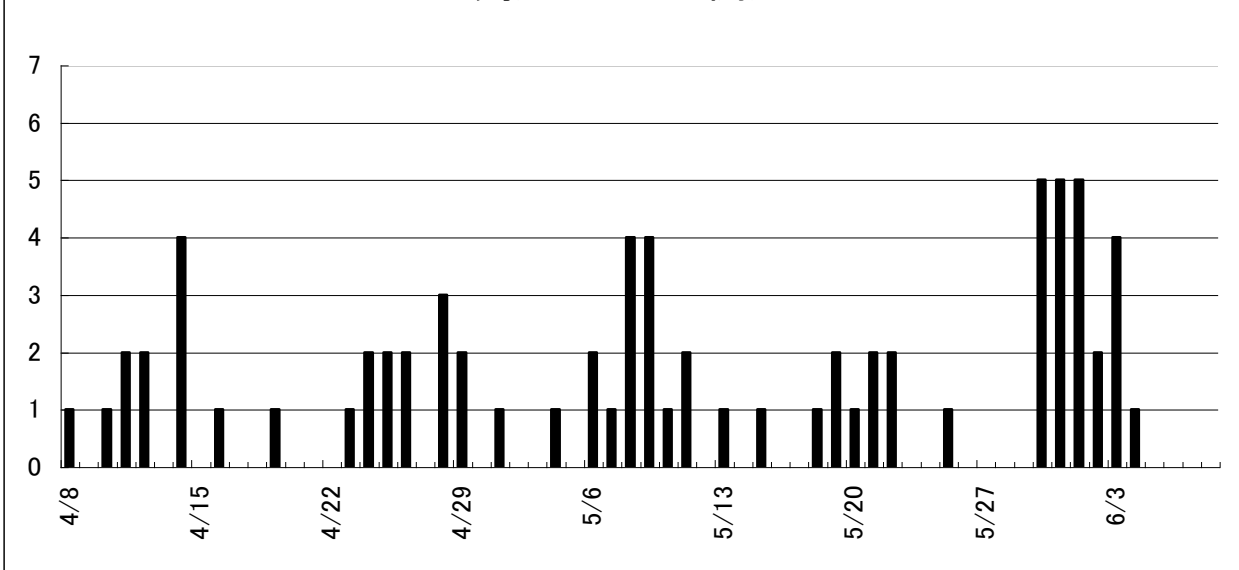
02金沢～松任



03/04～全県



剣道-金工大 関連



金沢南部

- YN小：米丸小学校
- NM小：三和小学校
- NK小：額小学校
- NA保：中村町保育所
- MD中：緑中学校
- S I 中：西南部中学校

金沢西部

- YM保：弓取保育園
- NK保：ニコニコ保育園
- MN保：湊保育園

野々市

- TM保：富奥保育園

小松

- I T 中：板津中学校

加賀

- I N園：伊奈美園
- K T小：片山津小学校
- YM保：山代保育園
- YM小：山代小学校
- S N保：新生保育園

鶴来

- T R 高：鶴来高校

珠洲

- WK保：若山保育園

金沢東部

- S Y保：聖ヨハネ保育園

新潟

- K S 高校：高志高校
- S R 高校：青陵高校
- NG 商業高校：新潟商業高校

富山

- T O 高校：高朋高校

群馬

- T 工業高校：高崎工業高校
- N J 高：新島学園高校
- N J 中：新島学園中学校

宮崎

- M J 工高：都城工業高校

金沢

- K S 高：金沢桜丘高校
- K Y 高：向陽高校
- S E 高：星陵高校
- N S 高：二水高校
- NM高：野々市明倫高校

羽咋

- NK高：羽咋高校
- HK小：羽咋小学校
- NK工高：羽咋工業高校
- NB保：南部保育園

津幡

- T B 高：津幡高校

志雄

- S O 小：志雄小学校

金沢

- O Y 高：尾山台高校

羽咋

- O R 中：邑知中学校

七塚

- NN小：七塚小学校

七尾

- O O 高：鵬学園高校

珠洲

- I 高：飯田高校

松任

- B J 小：蕪城小

輪島

- W 実高：輪島実業高校

小松

- N S 小：西尾小学校

金沢

- N I 高：錦丘高校
- K 高：金沢高校

小松

- H S 小：日末小学校

野々市

- K 工大：金沢工業大学

小松

- O T 高：大谷高校

金沢

- Y S 保：安原保育園
- F S 小：伏見台小
- H E 保：平和保育園